

ユリアンナ・アヴデーエワ

ピアノ・リサイタル

Yulianna Avdeeva
Piano Recital

バッハ：
半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV903
J.S.Bach: Chromatische Fantasie und Fuge d-moll BWV 903

ベートーヴェン：
幻想曲 ト短調 Op.77
L.v.Beethoven: Fantasie g-moll Op.77

ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ第 23 番「熱情」ヘ短調 Op.57
L.v.Beethoven: Sonate für Klavier Nr.23 "Appassionata" f-moll Op.57

ラヴェル：
亡き王女のためのパヴァーヌ
M.Ravel: Pavane pour une infante défunte

ラヴェル：
高雅で感傷的なワルツ
M.Ravel: Valses nobles et sentimentales

ラヴェル：
ラ・ヴァルス (ピアノ独奏版)
M.Ravel: La valse

ショパン・コンクール 2010 第1位! 心に深々と迫る、唯一無二の音楽。
「揺るぎないテクニックはもとより、
ひたむきな情熱と音楽性によって、常に抜きん出ている」
(英紙『ザ・テレグラフ』)

ミュザ川崎で聴く 夜ピアノ
ピアノリサイタル・シリーズ

ユリアンナ・アヴデーエワ Yulianna Avdeeva

気高い情熱とヴィルトゥオジティを併せもつピアニスト、ユリアンナ・アヴデーエワは、2010年に第16回ショパン国際コンクールで第1位に輝き、コンクール史上、マルタ・アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者として国際的な名声を獲得した。今日のアヴデーエワの「自発的で劇的な起伏に富んだ」演奏は「深みと彩りに満ち」ており、その「揺るぎないテクニックはもとより、ひたむきな情熱と音楽性によって、常に抜きん出ている」(英紙『ザ・テレグラフ』)。

ヨーロッパでは、ベルリンのピエール・ブーレーズ・ザール、ウィーン・コンツェルトハウスなどの会場で演奏を重ねており、最近では、ザルツブルク音楽祭やアムステルダム・コンセルトヘボウにてリサイタル・デビューを果たした。

近年のゲヴァントハウスでのライブツィヒ・ショスタコーヴィチ音楽祭への出演を経て、今シーズンはアンドリス・ネルソンス指揮ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団とのヨーロッパとアジアツアーを行った。

2025年にはPENTATONEレーベルから『ショスタコーヴィチ：24の前奏曲とフーガ(全曲)』を発表し、『第1回新レコード・アカデミー賞の鍵盤楽器部門賞を受賞した。

©Maxim Abrossimov

11・24^[火]19:00開演
ミュザ川崎シンフォニーホール
(JR川崎駅中央西口より直結徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分)

料金(税込)

S席(1~3階席) 7,000円 A席(4階席) 5,000円 P席(舞台後方席) 5,000円

※夜ピアノ 2026season 6公演セット券は予定枚数を終了しております。

●お申込み・お問合せ：

神奈川芸術協会 045-453-5080 kanagawa-geikyo.com
芸協WEBチケット geikyo.pia.jp ⇨

●プレイガイド：

ミュザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 muza.pia.jp
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード：317-789]

ローソンチケット l-tike.com [Lコード31888] イープラス eplus.jp

※やむを得ない事情により曲目・曲順が変更になる場合があります。予めご了承ください。
※公演中止を除き変更による払い戻しはいたしません。※未就学児童は入場できません。
※営利を目的としたチケット転売は禁止いたします。

主催：神奈川芸術協会

